



北陵内科病院

糖尿病3大合併症とは

1. 糖尿病性網膜症

糖尿病性網膜症の進行度と治療法

1. 糖尿病性網膜症進行度	自覚症状	治療法
単純網膜症	まったくない	血糖コントロール
前増殖網膜症	ほとんどない	血糖コントロール レーザー光凝固術
増殖網膜症	軽度から高度の視力低下 ときに失明	血糖コントロール レーザー光凝固術 硝子体手術

糖尿病網膜症は初期にはほとんど自覚症状があらわれないため、気づかないうちに進行している場合があります。そのため、症状が無くても定期的に眼底検査を受けましょう。



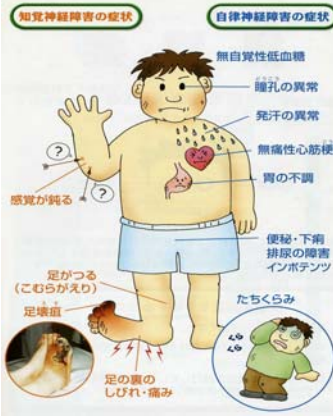
2. 糖尿病性腎症

糖尿病腎症の病期と治療法

病期	検査所見	自覚症状	治療法
第1期 腎症前期	正常	なし	血糖コントロール
第2期 早期腎症	微量アルブミン尿	なし	厳格な血糖コントロール 降圧治療
第3期 慢性腎症	前期 持続性タンパク尿	なし	厳格な血糖コントロール 降圧治療 タンパク制限食
	後期 持続性タンパク尿 糸球体濾過率の低下	むくみ 血圧上昇	厳格な降圧療法 タンパク制限食
第4期 腎不全期	持続性タンパク尿 糸球体濾過率の著明低下 血清クレアチニン値上昇	倦怠感 疲れやすさ	厳格な降圧療法 低タンパク食 透析療法導入
第5期 透析療法期	透析療法中		透析療法 腎移植

初期は無症状で、気づいた時には進行しています。定期的に、尿の検査を受けましょう。また、腎症の進行度合いや高血圧などの合併症との関係で、制限する時期や内容が異なります。自分の病期と治療法について医師とよく話し合い、わからないことがあったら気軽に医師にご相談下さい。

3. 糖尿病性神経障害



①末梢神経障害

高血糖の状態が続くと神経が障害されます。感覚や運動を司る末梢神経が障害されます。

②自律神経障害

胃腸や心臓の働きを調節している自律神経が障害されます。

その他の合併症

動脈硬化

動脈硬化が起こると、血管の壁が硬く変化して血管が細くなり、血液が流れにくくなります。放っておくと、心筋梗塞、脳梗塞を引き起こす可能性があります。

糖尿病の人は、健康な人の約2~4倍も心臓病・脳梗塞を起こす割合が増えるといわれており、空腹時だけでなく食後血糖も注意していくことが大切です。



感染症

高血糖の状態が続くと白血球の働きが悪くなり、体の抵抗力が弱くなり感染症にかかりやすくなります。

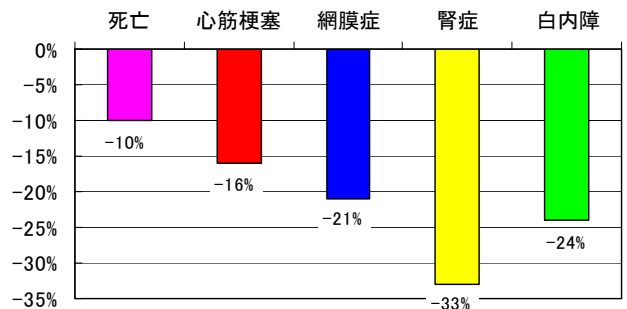
糖尿病の方は重症化しやすく、また回復に時間がかかるので感染症には充分気をつけましょう。



HbA1cを1%下げただけ

これだけ合併症が防げる！！

HbA1c低下によるリスクの軽減
(強化療法7.0% VS 従来療法7.9%)



UKPDS (United Kingdom Prospective Diabetes Study)より抜粋

様々な合併症を予防するコツ

1. 血糖コントロールを良くする。
2. 検査を定期的に行うと共に、体に異常を感じたらすぐ主治医に相談する。
3. 合併症が発見された場合は、早い時期に適切な治療を受ける。

